

<地域型住宅グリーン化事業に対する取組み>(長寿命型・ゼロ・エネルギー住宅型・高度省エネ型・省エネ改修型・優良建築物型共通)

様式3-1

グループ名称	住まいる大分促進協議会				
R2採択グループ番号	09	-	0634	-	0656

(1) 事務局体制の確認

(1)-1 :グループ事務局の体制

選択項目	
<input checked="" type="checkbox"/>	専任の担当者を配置している
<input checked="" type="checkbox"/>	事務局担当者が複数人いる
<input checked="" type="checkbox"/>	事務局担当者には常に連絡が取れる
<input type="checkbox"/>	外部の業者に部分的に業務委託をしている 業者名
<input type="checkbox"/>	外部の業者に全ての業務を委託している 業者名
<input type="checkbox"/>	事務局担当者が複数のグループを担当している

(1)-2 :グループのサポート体制

選択項目	
<input type="checkbox"/>	基本的に施工事業者が全て行い、交付申請等補助申請のみ対応
<input checked="" type="checkbox"/>	設計申請等のサポートが出来る体制になっている
<input checked="" type="checkbox"/>	施工に関するサポートが出来る体制になっている
<input checked="" type="checkbox"/>	維持管理に関するサポートが出来る体制になっている
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の営業提案に関するサポートが出来る体制になっている
<input type="checkbox"/>	その他、グループ特有のサポート体制がある 内容

(1)-3 :グループ内の情報共有の方法

選択項目	
<input checked="" type="checkbox"/>	グループ内でR3年度事業説明会を実施する
<input type="checkbox"/>	SNS等の情報共有ツールを使った情報公開・共有
<input checked="" type="checkbox"/>	メール・メーリングリストを使った情報発信
<input type="checkbox"/>	ホームページ等Webを使った情報共有・発信(会員専用ページなど)
<input checked="" type="checkbox"/>	TEL・FAXを使った情報共有・発信
<input type="checkbox"/>	その他 内容

(1)-4 :所属工務店の廃業等があった際の対応について

選択項目	
<input type="checkbox"/>	指定ルールに基づいて積立を行っており廃業があった際の検査費用として活用し維持管理を引き継ぐ工務店を紹介する。
<input type="checkbox"/>	グループ事務局で維持管理を引き継ぐ工務店を紹介
<input type="checkbox"/>	グループ事務局にて維持管理を代行
<input checked="" type="checkbox"/>	グループ事務局が住まい手と相談し住まい手の意向に合わせる
<input type="checkbox"/>	第三者機関に維持管理業務を任せるため問題なし
<input type="checkbox"/>	グループ事務局として対応しない
<input type="checkbox"/>	その他 内容

<地域型住宅グリーン化事業に対する取組み>(長寿命型・ゼロ・エネルギー住宅型・高度省エネ型・省エネ改修型・優良建築物型共通)

様式3-2

グループ名称	住まいる大分促進協議会		
R2採択グループ番号	09	-	0634 - 0656

(2) 地域型住宅の仕様、品質に関する取組み

(2)-1 :主要構造部(柱・梁・桁・土台)における地域材の推奨する割合

選択項目			
<input type="checkbox"/>	50%未満	<input checked="" type="checkbox"/>	50%以上
<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	80%以上

(2)-2 :グループの住宅性能の向上や第三者による評価に関する取組み

選択項目			
<input type="checkbox"/>	設計性能評価書を取得している	<input type="checkbox"/>	ZEHに取り組んでいる
<input type="checkbox"/>	建設性能評価書を取得している	<input type="checkbox"/>	BELSIに取り組んでいる
<input type="checkbox"/>	耐震等級3を取得している	<input type="checkbox"/>	低炭素住宅の認定を取得している
<input type="checkbox"/>	ゼロ・エネルギー住宅でも長期優良住宅の認定を取得している		
<input checked="" type="checkbox"/>	その他 内容	改正省エネルギーの研修会をグループ内で行う中で併せて住宅性能の向上に資する仕様選定や資材の研修にも取り組んでいる	

(2)-3 :省エネ改修型の仕様・施工品質に関する取組み

選択項目			
<input checked="" type="checkbox"/>	推奨仕様 内容	サッシ交換:半樹脂タイプのペアガラスサッシ、断熱材 壁・天井:高性能グラスウール105mm、断熱材 床:ミラフォームラムダ50mm	
<input checked="" type="checkbox"/>	その他 内容	断熱材の施工品質向上に向けて、「住宅省エネルギー技術講習テキスト/設計・施工編」の木造軸組み工法の施工要領徹底の取組み	

(2)-4 :地域型住宅の生産体制に関する取組み

選択項目			
<input type="checkbox"/>	地域型住宅で使用する材の寸法規格化	<input type="checkbox"/>	使用する地域材の在庫把握の仕組み
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の施工に関する統一基準がある。(一部箇所も含む)	<input checked="" type="checkbox"/>	指定(推奨)の建材・住宅設備機器等の活用による在庫情報の共有
<input type="checkbox"/>	地域型住宅の信頼性確保に向けた検査ルールがある	<input type="checkbox"/>	地域型住宅としてのグループ独自の証明書の発行
<input type="checkbox"/>	地域型住宅の積算・見積りに関する統一したルールがある	<input checked="" type="checkbox"/>	完成保証・地盤補償等の各種保険の添付(瑕疵担保責任保険は除く)
<input type="checkbox"/>	その他 内容		

(3) 地域型住宅の維持管理に関する取組み

(3)-1 :住宅履歴情報の管理・活用について

選択項目			
<input type="checkbox"/>	住宅履歴情報は施主が保管管理を行う	<input type="checkbox"/>	住宅履歴情報はグループ事務局で一括して保管管理を行う
<input checked="" type="checkbox"/>	住宅履歴情報は施工工務店で保管管理を行う(施工工務店任せ)	<input type="checkbox"/>	グループで指定する住宅履歴情報サービス機関で保管管理する
<input type="checkbox"/>	その他 内容		

(3)-2 :維持管理の実施に関する取組みについて

選択項目			
<input type="checkbox"/>	グループ共通の維持管理計画書に従って維持管理・点検を行う	<input type="checkbox"/>	グループとして外部の機関と提携(契約)して維持管理を実施
<input checked="" type="checkbox"/>	各社個別の維持管理計画書に従って維持管理・点検を行う	<input type="checkbox"/>	維持管理の実施に関しては施工工務店任せ
<input type="checkbox"/>	その他 内容		

(3)-3 :グループ事務局で維持管理の対応について

選択項目			
<input type="checkbox"/>	グループ事務局が施工業者に連絡して維持管理・点検を行う		
<input type="checkbox"/>	維持管理の実施に対してグループ事務局にて報告を受け管理する		
<input checked="" type="checkbox"/>	維持管理の実施に関してグループ事務局では関与しない		

<地域型住宅グリーン化事業に対する取組み> (長寿命型・ゼロ・エネルギー住宅型・高度省エネ型・省エネ改修型・優良建築物型共通)

様式3-3

グループ名称	住まいる大分促進協議会		
R2採択グループ番号	09	-	0634 - 0656

(4) グループのサポート体制

(4)-1 :グループで実施、参加する研修会・講習会

選択項目	
<input checked="" type="checkbox"/>	補助交付申請、実績報告等の補助事業に関連する説明会
<input type="checkbox"/>	地域型住宅の認定・評価書取得等の設計技術・知識に関する研修会
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅に関連した施工技術・知識に関する研修会
<input type="checkbox"/>	地域型住宅の維持管理に関連した研修会
<input type="checkbox"/>	住宅性の評価・表示協会が開催する講習会への参加
<input type="checkbox"/>	住宅金融支援機構が開催する仕様書説明会への参加
<input type="checkbox"/>	その他 内容

(4)-2 :グループ(事務局)の未経験工務店の割合

選択項目	
<input type="checkbox"/>	未経験工務店は所属していない
<input type="checkbox"/>	未経験工務店の所属が1/3未満
<input checked="" type="checkbox"/>	未経験工務店が1/3以上
<input type="checkbox"/>	未経験工務店がどれだけ所属しているかわからない

(4)-3 :グループ(事務局)が実施している未経験工務店に対するサポート体制

選択項目	
<input checked="" type="checkbox"/>	未経験工務店への優先サポートの実施
<input type="checkbox"/>	地域型住宅の補助活用マニュアル(手順書)の用意
<input checked="" type="checkbox"/>	各種認定取得サービスの活用提案
<input checked="" type="checkbox"/>	施工管理・施工検査のサポート
<input type="checkbox"/>	その他 内容

(5) 地域産業・災害等への対応

(5)-1 :地域社会との連携・継承等について

選択項目	
<input checked="" type="checkbox"/>	地域の伝統的なデザインの継承を意識している
<input checked="" type="checkbox"/>	地域の街並みの継承を意識して対応する
<input checked="" type="checkbox"/>	地域の住まい方の継承を意識して対応する
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅に和の住まいの要素を取り入れた対応を行う

(5)-2 :和の住まいに関連した取組み

選択項目	
<input checked="" type="checkbox"/>	和室の提案や畳の活用を義務または推奨している 内容 畳のある生活を訴求しながら、畳の活用に取り組む。デザイン性のある畳を事務局の住まいのショールームに常設展示をして施主に提案している。
<input checked="" type="checkbox"/>	和瓦の活用を義務または推奨している 内容 和瓦の活用も推奨するが、素材の質量やデザイン等、施主の意向も尊重したい。
<input checked="" type="checkbox"/>	襖や障子の活用を義務または推奨している 内容 畳と共に襖と障子のある空間提案と新和風生活スタイル訴求している。
<input checked="" type="checkbox"/>	地域の伝統的な素材を活用する取組みを行っている 内容 漆喰や珪藻土、聚楽壁、三和土等の湿式建材や地元の竹材の活用を訴求している。
<input checked="" type="checkbox"/>	その他 内容 杉板や桧板を床板や壁板に使用し、温かみのある生活を提案している。

(5)-3 :災害発生時・発生後の対応についての取組み

選択項目	
<input type="checkbox"/>	特に取り決めていない
<input checked="" type="checkbox"/>	取組みを行っている 内容 災害発生時、会員企業同士の情報共有を行い相互協力を行う取組みを検討している

(5)-4 :災害発生時の取組み等に対しての国土交通省より情報提供の受け取りに関して

<input checked="" type="checkbox"/>	情報提供を受ける	<input type="checkbox"/>	情報提供を受けない
-------------------------------------	----------	--------------------------	-----------

<地域型住宅グリーン化事業に対する取組み> (長寿命型・ゼロ・エネルギー住宅型・高度省エネ型・省エネ改修型・優良建築物型共通)

補足資料

グループ名称	住まいる大分促進協議会				
R2採択グループ番号	09	-	0634	-	0656

(6) 消費者への広報

(6)-1 グループの消費者への広報

選択記載項目	
■	<p>グループの取組み等PRポイントについて</p> <p>平成29年度に大分県の北部地域で活動している年間1~10棟を地域の自然環境に寄り添いながら住まいづくりに取組む工務店様とグリーン化事業のグループを立ち上げました。グリーン化事業を取り組むグループの中では、まだ新人のグループです。 また、長寿命住宅・高度省エネ住宅に未経験の会員様も多く、加えて若い技術者も多いグループでもあり、長寿命住宅・高度省エネ住宅をお施主様と二人三脚で築き上げ心地よい家づくりに励んでいます。 平成31年度より大分市や県南の工務店様にもグループ会員への入会をお声掛け出来るようになり、当グループに新たに参加頂いたことでお施主様のご要望にお応え出来るエリアも拡大しております。また、グループに参加される工務店様も多様化し、家づくりについても多様な要望を持つお施主様にも対応できるようにグループとして成長しております。 是非、新築住宅を検討される際はお気軽にお声掛け下さい。</p>
■	<p>地域型住宅の性能・アピールポイントについて</p> <p>家づくりを検討してお施主様に提案致したい当グループの地域型住宅の性能については、地元大分県の気候環境が瀬戸内海式気候となっており、1年を通して比較的温暖で穏やかな天候に恵まれているため、パッシブな家づくりをお施主様に訴求しています。 梅雨時期から夏、秋にかけては豪雨や台風も頻繁に発生する地域でもあります。また、最近では温暖化により真夏の高温対策も必須となってきております。このような地域の気候を背景として重視する地域型住宅の性能は、1) 真夏の高温対策となり、エコな家づくりを目指す観点から、高い断熱性能を有すること 2) 台風や地震から家族を守る耐震性能(長寿命型は耐震等級2必須)を有すること 3) シロアリから家を守る防蟻対策を行うこと 4) 合法木材として良質な九州産の木材を使用し、住めば住むほど愛着と風合いが醸し出す長寿命性能を有すること 以上、4つの性能を重視した地域型住宅を目指しています。</p>
■	<p>地域型住宅における地域材の活用について</p> <p>地域材の活用については、地域型住宅の性能の中で 4)でも掲げた通りに、合法木材として良質な九州産の木材を使用した家づくりに取組みます。尚、1棟あたりの主要構造材の地域材の使用割合は50%以上を確保するものと致します。 主要構造材(柱・梁・桁・土台)は九州産木材を主に使用します。梁桁に関しては、強度面、流通面、価格面を考慮して米松KD材や混合集成材についても使用を認めることとします。但し、昨今の木材不足を背景とした構造材の調達には深刻であり、改めて構造躯体の設計に配慮することで九州産材を活用した家づくりを行う必要があり実行しております。 2×4工法に使用する各部材についても、当グループの地域材として九州産の部材とします。 大引、母屋、棟木等は九州産の杉材、桧材とし、KD材、グリーン材は問いません。 羽柄材は間仕、根太、垂木等について杉材、桧材に限定することとし、KD材、グリーン材は問いませんが、九州産とします。但し、強度を必要とする場合は事務局への通知を前提に米松の使用を認めることとします。</p>
■	<p>引き渡し後の維持管理について</p> <p>引き渡し後の維持管理については、当グループに参加している工務店様の事業規模が多様であり、参加工務店の各体制に沿った計画した維持保全計画書に基づき、引き渡し後の点検を実施しています。 第三者機関の施工業者への事前連絡サービスを活用し、点検時期は施工業者が取り決めることもグループとして推奨しています。また、点検の際はお施主様の印を捺印頂くこと、書類の保管も推奨しています。 今後活発化する中古住宅市場や住宅を資産と考える方向性から、取得財産としての管理状況の把握も併せて取り組むことも推奨することとします。</p>

(6)-2 :グループの消費者相談窓口

選択項目	
<input type="checkbox"/>	相談窓口等の連絡先がある
<input type="checkbox"/>	TEL
<input type="checkbox"/>	メールアドレス
<input type="checkbox"/>	その他

<地域型住宅グリーン化事業に対する取組み> (ゼロ・エネルギー住宅型)

様式5

グループ名称	住まいる大分促進協議会				
R2採択グループ番号	09	-	0634	-	0656

(1) BELS認証による評価

(1)-1 :提案種別

選択項目	
<input checked="" type="checkbox"/> BELS認証による評価	<input type="checkbox"/> 評価委員会による評価

※ BELS認証による評価を選択したグループは、下記設問に回答ください。

評価委員会とはWEBプログラムで対応できない省エネ手法を個別に評価する方法です。評価委員会による評価のみの場合は、設問(2)のみに回答してください。

(1)-2 :グループとして展開する地域(ゼロエネ住宅の供給予定地域)

選択項目									
<input type="checkbox"/> 1地域	<input type="checkbox"/> 2地域	<input type="checkbox"/> 3地域	<input type="checkbox"/> 4地域	<input checked="" type="checkbox"/> 5地域	<input checked="" type="checkbox"/> 6地域	<input checked="" type="checkbox"/> 7地域	<input type="checkbox"/> 8地域		

(1)-3 :NearlyZEHでの申請

選択項目	
<input checked="" type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり

(1)-4 :ゼロエネ住宅の該当事業形態

選択項目		
<input checked="" type="checkbox"/> 請負	<input checked="" type="checkbox"/> 請負(太陽光発電のみ分離発注)	<input checked="" type="checkbox"/> 建売

(1)-5 :ゼロエネルギー住宅の取り組み

A:グループとしてゼロエネ住宅の供給に積極的ですか？

選択項目		
<input checked="" type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> どちらとも言えない

B:ゼロエネ住宅の省エネ性能について、グループで共有する数値目標は設定していますか？

選択項目	
<input checked="" type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ(要件に適應する住宅を供給する)

C:具体的な設定されている数値目標を記入ください。(設問Bで「はい」と回答いただいた方へ)

回答		
外皮平均熱貫流率(UA値)	0.58	W/m ² ·K
<input type="checkbox"/> この項目の設定なし		
全体のエネルギー削減量(R)	108	%
<input type="checkbox"/> この項目の設定なし		
太陽光を除くエネルギー削減量(R0)	27	%
<input type="checkbox"/> この項目の設定なし		

D:交付申請における外皮計算は、どのような方法で行いますか？

選択項目		
<input checked="" type="checkbox"/> グループ事務局が実施	<input checked="" type="checkbox"/> 申請事業者(施工事業者)にて実施	<input checked="" type="checkbox"/> 外注(外部事業者に依頼)
<input type="checkbox"/> その他		

E:交付申請における一次エネルギー計算は、どのような方法で行いますか？

選択項目		
<input checked="" type="checkbox"/> グループ事務局が実施	<input checked="" type="checkbox"/> 申請事業者(施工事業者)にて実施	<input checked="" type="checkbox"/> 外注(外部事業者に依頼)
<input type="checkbox"/> その他		

<地域型住宅グリーン化事業に対する取組み> (ゼロ・エネルギー住宅型)

様式5 モデルプラン

グループ名称	住まいる大分促進協議会				
R2採択グループ番号	09	-	0634	-	0656

F: 交付申請におけるBELSの申請書作成及び申請は、どのような方法で行いますか？

選択項目					
<input checked="" type="checkbox"/>	グループ事務局が実施	<input checked="" type="checkbox"/>	申請事業者(施工事業者)にて実施	<input checked="" type="checkbox"/>	外注(外部事業者に依頼)
<input type="checkbox"/>	その他				

(1)-6 :モデルプランによるゼロエネ住宅性能の試算で、モデルプラン計算は、どのような方法で行いましたか？

選択項目			
<input checked="" type="checkbox"/>	グループ事務局が実施	<input type="checkbox"/>	外注(外部事業者に依頼)
<input type="checkbox"/>	その他		

(1)-7:モデルプラン計算結果(必ずモデルプラン計算を1つ以上入力ください)

No	想定する地域区分(1~8)	外皮平均熱貫流率(UA値)	エネルギー削減率		主な省エネルギー手法					既定の評価に含まれないもの(記述)
			全体 R(%)	太陽光発電を除く R0(%)	太陽光発電	太陽光発電 容量 (kW)	陽熱利用給湯設備	空気集熱式太陽熱利用システム	コージェネレーション	
1	5	0.58	105	25	<input checked="" type="checkbox"/>	4.5				
2	6	0.58	108	27	<input checked="" type="checkbox"/>	4				
3	7	0.58	105	25	<input checked="" type="checkbox"/>	4.5				
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										

NearlyZEHのモデルプラン計算結果

設問(3).でNearlyZEHモデルプランを選択した場合は、必ず1つ以上入力してください

No	想定する地域区分(1~8)	外皮平均熱貫流率(UA値)	エネルギー削減率		主な省エネルギー手法					既定の評価に含まれないもの(記述)
			全体 R(%)	太陽光発電を除く R0(%)	太陽光発電	太陽光発電 容量 (kW)	陽熱利用給湯設備	空気集熱式太陽熱利用システム	コージェネレーション	
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										

(2) 評価委員会による評価 (評価委員会による評価を選択の場合、ゼロエネ審査室より連絡があります)

(2)-1:導入する省エネ手法をお答えください

選択項目			
<input type="checkbox"/>	空気集熱式太陽熱利用システム	<input type="checkbox"/>	地熱利用
<input type="checkbox"/>	その他		

(2)-2:現在の運用をお答えください

選択項目			
<input type="checkbox"/>	実際の物件に導入している	<input type="checkbox"/>	実際の物件に導入していない